

学力向上に向けた取組

函館市立 光成中学校

1 課題

基礎的、基本的な知識・技能の定着化
規則的な生活習慣の形成と学習の習慣化

2 課題解決の具体策

朝の時間の有効的な活用と充実
放課後学習の実施
指導体制の工夫

3 取組の概要

朝の時間（8:15 - 8:25）の有効的な活用と充実について

- (1) 各学年で取り組む朝学習（学年で問題作成）
- (2) 朝読書（基本的に2週間単位）年5回程度実施
- (3) Kテスト（基礎・基本テスト）
5教科の学習内容の基礎的な確認テストを5日間で実施。
大きな行事、定期テストのない月に実施
- (4) Bテスト（ベーシックテスト）
国語・数学・英語の基本事項（漢字・計算・単語等）について、4日間かけて取り組み、5日目に全校一斉にテストを行う。1～3年まで平均点を競う。
- (5) 学年・学級の時間：学活・道徳・行事への取り組み等で創造的に活用
- (6) 全校集会の時間：生徒会活動の発表や報告、連絡等に活用
取り組みを円滑に実施して行くために、5分前登校を実施させる指導も行っている。

放課後学習の実施

- ・希望生徒や学級のルールで居残り生徒の決定（家庭学習調べ）
- ### 選択教科による習熟度別指導体制（確認・定着・挑戦各コース）
- ・希望調査のほかに、コース選択問題実施を行い、面談後コース決定

4 成果と課題

朝の時間の有効活用を実施し、落ち着いて一日の学校生活に向かう生徒が多くなってきている。
（基本的な生活習慣の形成と学習環境の向上）
家庭学習の習慣化・定着化について、生徒の中にも「やらなきゃ」という気持ちがあるが一方で家庭学習ができていない現状もあり、従来の指導を継続するとともに今後も指導の工夫改善をしてゆかなければならない。